

平成 27 年度

第 2 回 定期 監査 報告 書

府中市 監査 委員

写

27府監発第37号
平成28年3月15日

府中市長 高野 律雄 様
府中市議会議長 市川 一徳 様
府中市教育委員会教育長 浅沼 昭夫 様

府中市監査委員	夏目 俊一
同	本村 龍史
同	小川 弘純
同	遠田 宗雄

平成27年度第2回定期監査の結果について

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づき、平成27年度第2回定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

目 次

第 1	監査の期間	1 頁
第 2	監査の対象及び実施日	1 頁
第 3	監査の範囲	1 頁
第 4	監査の方法	1 頁
第 5	監査の結果	1 頁
1	行政管理部	2 頁
2	教育部（学校）	17 頁

注記

- 1 文中及び各表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 比率(%) は、原則として小数点以下第 2 位を四捨五入した。
また、表中の率の「 - 」は、1,000%以上のものである。

平成27年度第2回定期監査報告書

第1 監査の期間

平成27年12月7日(月)から平成28年2月9日(火)まで

第2 監査の対象及び実施日

対 象	実 施 日
行政管理部	
財産活用課	平成28年 1月28日(木)
建築施設課	平成28年 1月28日(木)
契約課	平成28年 1月29日(金)
情報システム課	平成28年 1月29日(金)
防災危機管理課	平成28年 2月 9日(火)
教育部(学校)	
府中第三小学校	平成28年 2月 4日(木)
府中第八小学校	平成28年 2月 5日(金)
府中第十小学校	平成28年 2月 5日(金)
白糸台小学校	平成28年 2月 5日(金)
矢崎小学校	平成28年 2月 4日(木)
府中第三中学校	平成28年 2月 4日(木)

第3 監査の範囲

平成27年4月1日から平成27年11月30日までに執行された財務に関する事務の執行及び当該事務の執行

第4 監査の範囲

監査対象部課等の予算の経理及びその他事務事業が、法令等に基づいて適正かつ効率的に行われたかどうか等に主眼をおき、通常実施すべき監査手続きを実施した。

第5 監査の結果

いずれの監査対象部課等とも、その事務事業は法令等に基づいて適正かつ効率的に執行されていることが認められた。

なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べることにする。

1 行政管理部

- (1) 事務分掌について（府中市組織条例第2条）
財産活用、建築及び施設マネジメント、契約、情報管理並びに防災及び危機管理に関する
こと。
- (2) 組織及び職員の配置について
5課 71人
- (3) 各課の状況について
各課の状況については次のとおりである。

ア 財産活用課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
市有財産の管理及び活用並びに公共用地の取得に関する
こと。
工事及び物品の検査に関する
こと。
- (4) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員										一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主幹	課長 補佐	副主幹	係長	主任	主事	主任	1級 職員	再任用 (1級)	技 能 主 査	技 能 主 任			1級 職 員	再任用 (1級)
行 政 管 理 部	1	1																2
財 産 活 用 課				1		1	1	3		5	6	2		1			3	23

- (9) 歳入歳出予算執行状況
平成27年4月から11月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額	継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	16,907,000	0	0	16,907,000	2,344,156	2,344,156	13.9
財産貸付収入	20,107,000	0	0	20,107,000	16,444,571	11,925,777	59.3
物品売払収入	178,000	0	0	178,000	88,560	88,560	49.8
不動産売払収入	46,890,000	0	0	46,890,000	6,127,559	6,127,559	13.1
雑入	8,415,000	0	0	8,415,000	2,434,609	2,434,609	28.9
合計	92,497,000	0	0	92,497,000	27,439,455	22,920,661	24.8

公共用地特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額	継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
土木費国庫補助金	367,150,000	0	0	367,150,000	0	0	0
土木費都補助金	358,784,000	0	0	358,784,000	0	0	0
財産貸付収入	1,000	0	0	1,000	0	0	0
利子及び配当金	2,720,000	0	0	2,720,000	2,932,613	2,932,613	107.8
不動産売払収入	1,000	0	0	1,000	239,989,350	58,278,450	-
用地取得寄附金	500,000,000	0	0	500,000,000	329,480,000	329,480,000	65.9
下水道事業特別会計繰入金	29,907,000	0	0	29,907,000	29,906,380	29,906,380	99.9
基金繰入金	907,007,000	0	0	907,007,000	0	0	0
繰越金	1,000	0	0	1,000	196,948,514	196,948,514	-
市預金利子	14,000	0	0	14,000	11,435	11,435	81.7
競走事業会計繰入金	200,000,000	0	0	200,000,000	0	0	0
雑入	1,000	0	0	1,000	0	0	0
総務債	921,000,000	0	0	921,000,000	0	0	0
土木債	347,000,000	0	0	347,000,000	0	0	0
教育債	93,000,000	0	0	93,000,000	0	0	0
合計	3,726,586,000	0	0	3,726,586,000	799,268,292	617,557,392	16.6

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	462,000	0 32,000	430,000	91,573	21.3
財産管理費	683,708,000	0 0	683,708,000	437,608,383	64.0
合計	684,170,000	0 32,000	684,138,000	437,699,956	64.0

公共用地特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
公共用地取得費	3,726,210,000	0 62,000	3,726,148,000	428,163,664	11.5
利子	376,000	0 0	376,000	0	0
合計	3,726,586,000	0 62,000	3,726,524,000	428,163,664	11.5

(I) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 一般会計の収入事務の執行について

行政財産目的外使用料及び普通財産貸付収入に係る収入事務の執行について、府中市行政財産使用料条例及び府中市公有財産規則等に基づき、行政財産使用許可申請書、行政財産使用許可書、使用料減免申請書、普通財産貸付契約書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 公共用地特別会計の収入事務の執行について

不動産売払収入に係る収入事務の執行について、府中市有地売渡し決定通知書、不動産鑑定評価書、土地売買契約書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

d 貸付金の執行について

土地開発基金に係る貸付金の執行について、事業資金貸付申請書、事業資金貸付決定通知書(写)、借用証書(写)、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

- e 補償金の執行について
立ち退き補償金の執行について、契約書、補償額算定書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
 - f 検査事務の執行について
契約履行確認に係る検査事務の執行について、府中市検査事務規程等に基づき、検査依頼書、検査調書兼検査結果通知書、工事成績評定表等を確認したところ、適正に執行されていた。
 - g 現金の管理について
拾得物収入及び公衆電話料金収入に係る現金の管理について、現金、遺失物台帳、占有者拾得物届出書、納入済通知書等を確認したところ、適正に管理されていた。また、収納金については速やかに金融機関に納入されていた。
 - h 郵便切手等の管理について
郵便切手等の管理について、郵便切手、収入印紙及び受払簿を確認したところ、適正に管理されていた。
 - i 公印の管理について
公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - j 避難訓練及び防火・防災の状況について
避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練の計画を策定していた。なお、避難訓練の実施については3月を予定している。
また、防火器具(消火器等)の保守状況について、消防設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - k 共用車及び貸出車の管理について
共用車及び貸出車の管理について、府中市車両管理規程に基づき、共用車使用申込書、共用車運転指示書、交通事故(加害・被害・自損)報告書等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (4) 改善・検討を要するもの
- a 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物を確認できない備品及び備品ラベルが貼付されていない備品がそれぞれ見受けられた。

b 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、本庁舎の敷地面積及び延床面積並びに府中駅北第2庁舎の敷地面積において、公有財産台帳（副本）に記録されている面積が決算書に記載されている面積と異なっていた。

また、他部が所管する行政財産の公有財産台帳（正本）及び決算書を確認したところ、台帳の更新が未処理であったため、台帳と決算書が一致しないものが見受けられた。

イ 建築施設課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

公共施設の設計及び工事並びに公共施設マネジメントの推進に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部	次	課	主	課 長 補	副 主 幹	係	主	理	主	1 級 職 員	再 任 用 (1 級)	技 能 主 査	技 能 主 任	1 級 職 員			再 任 用 (1 級)
行政管理部	1	1																2
建築施設課			1		1				3		3	5						13

(9) 歳入歳出予算執行状況

平成27年4月から11月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

- a 歳入
なし

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	108,000	0 93,000	15,000	0	0
財産管理費	9,337,000	0 0	9,337,000	8,606,983	92.2
合計	9,445,000	0 93,000	9,352,000	8,606,983	92.0

(I) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 工事施行依頼に係る工事の請負契約事務の執行について

工事施行依頼に係る請負工事の施工等の事務の執行について、府中市工事施行規程等に基づき、府中市立学校給食センター新築に伴う地盤造成工事及び生涯学習センター屋上防水改修工事に係る工事施行依頼書、起工書、工事工程表、工事月報等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 工事施行依頼に係る設計委託契約事務の執行について

工事施行依頼に係る設計委託等の事務の執行について、府中市工事施行規程等に基づき、府中市新庁舎建設基本・実施設計委託に係る着工届、設計工程表等を確認したところ適正に執行されていた。

c 郵便切手の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

d 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

(f) 改善・検討を要するもの

なし

ウ 契約課

(7) 事務分掌について(府中市組織規則第2条)

工事契約及び委託契約に関すること。
物品契約に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年4月1日現在 (単位：人)

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部長	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任	主事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員			再任用(1級)
行政管理部	1	1																2
契約課			1	1		1				2	3							8

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成27年4月から11月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
なし

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	2,220,000	0 26,000	2,194,000	873,431	39.8
合計	2,220,000	0 26,000	2,194,000	873,431	39.8

(1) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 契約事務の執行について

契約事務の執行について、府中市契約事務規則に基づき、入札予定価格書、入札経過調書、契約書、契約台帳等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 契約保証金の執行について

歳入歳出外現金会計に係る契約保証金の執行について、府中市契約事務規則等に基づき、市営第一六・十七・十八小柳町住宅屋上防水改修工事及び小学校体育館天井等落下防止対策に伴う電気設備工事(二小ほか3校)に係る契約書、履行保証保険証券、納入済通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき備品、備品台帳及び備品ラベル

を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

なし

エ 情報システム課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

情報システムの管理及び情報通信技術の推進に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員										一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部長	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任	主事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任			1級職員	再任用(1級)
行政管理部	1	1																2
情報システム課			1					2		4	6							13

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成27年4月から11月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

（単位：円、％）

目	当初予算額	補正増減額	継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
雑入	92,968,000	0	0	92,968,000	46,484,000	46,484,000	50.0
合計	92,968,000	0	0	92,968,000	46,484,000	46,484,000	50.0

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	354,000	0 241,000	113,000	0	0
電子計算機費	1,123,955,000	0 0	1,123,955,000	1,022,055,834	90.9
合計	1,124,309,000	0 241,000	1,124,068,000	1,022,055,834	90.9

(I) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

b リース資産の管理について

リース資産の管理について、府中市物品管理規則等に基づき、契約書、仕様書、端末利用者調査票、執行伝票等を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

a 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品及び現物を確認できない備品がそれぞれ見受けられた。

オ 防災危機管理課

(7) 事務分掌について(府中市組織規則第2条)

災害対策に関すること。
消防団に関すること。
危機管理に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年4月1日現在 (単位:人)

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部長	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査査	理事	主任	1級職員	再任用(1級)	技査	技主	1級職員			再任用(1級)
行政管理部	1	1																2
防災危機管理課			1	1			2		1	1	4	1		1				12

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成27年4月から11月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位:円、%)

目	当初予算額	補正増減額	継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生費都補助金	5,625,000	0	0	5,625,000	0	0	0
利子及び配当金	1,108,000	0	0	1,108,000	0	0	0
基金繰入金	6,875,000	0	0	6,875,000	0	0	0
市預金利子	1,000	0	0	1,000	21	21	2.1
雑入	385,000	0	0	385,000	309,760	283,696	73.7
合計	13,994,000	0	0	13,994,000	309,781	283,717	2.0

火災共済事業特別会計

(単位:円、%)

目	当初予算額	補正増減額	継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
共済会費収入	3,154,000	0	0	3,154,000	1,417,300	1,417,300	44.9
利子及び配当金	59,000	0	0	59,000	0	0	0
災害救助基金繰入金	6,091,000	0	0	6,091,000	0	0	0
繰越金	1,000	0	0	1,000	3,493	3,493	349.3
市預金利子	1,000	0	0	1,000	100	100	10.0
合計	9,306,000	0	0	9,306,000	1,420,893	1,420,893	15.3

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	40,000	0 40,000	0	0	-
災害救助費	21,500,000	0 0	21,500,000	0	0
常備消防費	2,590,313,000	0 0	2,590,313,000	1,942,736,000	75.0
非常備消防費	207,244,000	0 120,000	207,124,000	135,844,163	65.6
消防施設費	70,606,000	0 0	70,606,000	27,922,137	39.5
災害対策費	68,793,000	4,350,000 0	73,143,000	33,659,056	46.0
合計	2,958,496,000	4,350,000 160,000	2,962,686,000	2,140,161,356	72.2

火災共済事業特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
火災共済事業費	6,782,000	0 0	6,782,000	45,596	0.7
災害救助基金積立金	1,524,000	0 0	1,524,000	0	0
予備費	1,000,000	0 0	1,000,000	0	0
合計	9,306,000	0 0	9,306,000	45,596	0.5

(I) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 一般会計の収入事務の執行について

矢崎町防災公園及び水防・防災ステーションの余剰電力売払収入に係る収入事務の執行について、購入電気料金計算書、購入電力量のお知らせ、納入済通知書等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

c 負担金の執行について

消防事務費負担金の執行について、平成27年度消防委託事務の管理に関する経費負担に関する協定書、平成27年度消防委託事務の管理に要する経費負担額(確定額)、予算執行票等を確認したところ、適正に執行されていた。

- d 郵便切手等の管理について
郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。
 - e 公印の管理について
公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - f 避難訓練及び防火・防災の状況について
避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練の計画を策定していた。なお、避難訓練の実施については年度内を予定している。
また、防火器具(消火器等)の保守状況について、消防設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (4) 改善・検討を要するもの
- a 火災共済事業特別会計の収入事務の執行について
共済会費の収入事務の執行について、火災共済加入申込書、納入済通知書一覧、総額入力票等を確認したところ、入金手続の関係で火災共済加入申込書の受付日と出納課へ入金される日付にずれが生じるが、火災共済加入申込書と納入済通知書一覧等をそれぞれ独立して管理していたため、各日の入金内訳が突合できない状況となっていた。
 - b 交付金の執行について
府中市消防団運営交付金の執行について、府中市補助金等交付規則及び府中市消防団運営交付金交付要綱に基づき、補助金に係る申請書、平成27年度消防団運営交付金配分基準、決裁、執行伝票等を確認したところ、補助金等交付要望書について、規則に定められた様式とは異なる名称で文書が作成され提出されていた。また、主管課と団体の事業・事務の切り分けが明確に行われておらず、文書等が混同して保管されている状況が見受けられた。
 - c 現金の管理について
火災共済受付用つり銭、消防団長交際費及び府中市災害見舞金について、現金出納簿、現金、通帳、領収書等を確認したところ、これらの公金に係る現金及び通帳を保管する金庫において、公金以外の現金及び通帳が多数保管されていた。
 - d 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物を確認できない備品、ラベルの貼付が確認できない備品及び備品登録がされていない備品がそれぞれ見受けられた。

e 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、災害対策用倉庫、防災センター、中央防災センター、矢崎町防災公園、防火貯水槽及び府中市水防・防災ステーションについて、公有財産台帳（副本）がそれぞれ整備されていなかった。

(4) 意見・要望について

ア 財産活用課は、市の全庁的な備品を管理する部署であり、管理する備品の数も多い。今回の監査では、自転車の備品廃棄において台帳整理をしている状況が見受けられたが、定期的に備品の状況を確認するなど全庁的な模範となるよう適正な備品管理を行っていただきたい。また、今後市庁舎建替えにあたっては、廃棄される備品が多数見込まれることから、現段階において使用可能な備品と廃棄すべき備品とを分け、計画的に整理を行っていただきたい。

公有財産台帳については、従前の決算審査や定期監査においても記録内容の不正確さについて改善するよう意見・要望を述べているところだが、固定資産台帳の整備にあたり並行して内容の見直しを行うとのことであった。今回を絶好の機会と捉え、正確な内容を把握し、確実に整理していただきたい。また、今後は正確な記録となるよう主管部に対し定期的に状況を確認するなど、公有財産台帳の正本を管理する部として適正な管理を行っていただきたい。

イ 公共施設マネジメント事業については、平成26年8月に策定した「第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン」に基づき、取り組みを推進しているが、将来につながる重要な事業のため、着実に進めていただきたい。

公共施設マネジメントモデル事業として「府中駅周辺施設の再編」及び「学校施設の更なる活用」の2つを行っているとのことだが、「府中駅周辺施設の再編」については、現在も利用者が多い施設も含まれ、再編については多種多様な意見がある。これらの意見を丁寧に聞くとともに、決まったことは確実に実施していただきたい。また、「学校施設の更なる活用」については、新しい学校施設利用の考え方を決めていくこととなり、学校だけではなく、市や市民全体の課題となる。設備等を含め環境面を整えるとともに、市の責任で活用方針をしっかりと定めていただきたい。

ウ 今回の監査を通じ、工事入札において、応札を辞退する業者が増えている印象を受けた。この辞退の原因を検証し、対応していく必要性を感じる。契約課は各課からの契約事務を担うことから、契約の傾向を研究し指導を行いやすい。適正な予定価格に基づいた入札ができるよう、現状を分析のうえ、主管課に対して指導、助言が可能となる体制を作っていただきたい。

市内の公共事業を今後も安定して行っていくには、市内業者の育成が重要である。例えば、市と直接契約をしない場合であっても、下請けとして公共事業に携わることで実績となるが、契約の内容を工夫することで、市内業者を育成する機会を増やすことができると思われる。契約課においては、公正で透明性のある契約に努めるとともに、市内業者の育成の観点に立った助言を主管課に対して行っていただきたい。

エ 新たな基幹システムを導入してから1年程度が経過したが、ここまで大きなトラブルがなく稼働している状況が伺えた。一度導入した基幹システムをすぐに変更することはなかなか考えられないことから、業者と信頼関係を作っていくことは重要である。システム不具合等の情報を共有するなど綿密に連絡を取り合い、良好な関係を築いていただきたい。

市で管理する情報については、保有する情報量が膨大で、その内容も細心の注意を払わなければならないものが多く、漏えいすることによる市民生活への影響は計り知れない。職員による不正持ち出しや誤操作により漏えいすることが無いよう啓発していただきたい。また、標的型攻撃をはじめ巧妙化するサイバー攻撃に対しては、実際に攻撃を受けた場合のことを想定し、システム管理業者等と連携し対策を検討していただきたい。

オ 防災危機管理課においては、今回複数の指摘事項があった。指摘事項については十分整理し、適切な対応を行うとともに、指摘が無かった事項についても、引き続き適正な処理を行っていただきたい。特に公金以外の現金の管理については、防災危機管理課が管理する必要があるものなのか精査し、必要なものにおいても公金と判別できるよう管理方法の適正化を図っていただきたい。

大震災をはじめとする災害は必ず起きるものである。その際、学校が避難所として中心的な役割を担うこととなるが、避難所を前提としたエリア分けと文化センター圏域での地域自主防災連絡会とのエリア分けにおいて、地域的に重なり合わない部分が存在する状況となっている。指揮系統や連携方法をどのようにしていくのか、今後の地域自主防災連絡会等の機会を活用し明確にしていただきたい。

2 教育部（学校）

- (1) 事務分掌について（府中市教育委員会事務局組織規則第2条）
人事、学校管理、学校保健及び学校教育指導に関すること。
- (2) 組織及び職員の配置状況について（平成27年5月1日現在）
3課、22小学校、11中学校、3幼稚園 207人
- (3) 各学校の状況について
各学校の状況については次のとおりである。

ア 府中第三小学校

- (7) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在（単位：人）

職名等 学校名	都職員									市職員			合
	校長	副校長	主幹	教諭	（教 再任用） 教諭	養護 教諭	事務 職員	非常勤 教員・ 嘱託・ 計	事務 職員	用務 員	計	計	
府中第三小学校	1	1	3	31	0	1	1	7	45	1	1	2	47

- (4) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

（単位：円、％）

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	1,365,600	997,284	368,316	73.0
	役務費	90,000	47,755	42,245	53.1
	委託料	269,000	74,012	194,988	27.5
学校保健体育費	需用費	178,000	132,342	45,658	74.3
教育振興費	需用費	9,781,200	6,501,607	3,279,593	66.5
	役務費	29,440	0	29,440	0
	使用料及び賃借料	890,760	876,960	13,800	98.5
学校整備費	需用費	1,285,700	1,119,219	166,481	87.1
	原材料費	13,500	12,906	594	95.6
合	計	13,979,200	9,762,085	4,217,115	69.8

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

- (9) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 学校配当予算の支出事務の執行について

学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執

行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

c 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、適正に管理されていた。

d 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の敷地面積及び延床面積の現在高は一致しており、適正に管理されていた。

e 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、児童の安全確保に努めていた。

また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

f 用紙等の管理について

用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(I) 改善・検討を要するもの

a 現金の管理について

学校長交際費に係る現金の管理について、現金出納簿、現金、領収書等を確認したところ、預（貯）金口座が開設されておらず、全額現金で管理していた。

b 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルの記載が消えており読み取れないものが見受けられた。

イ 府中第八小学校

(7) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在 (単位:人)

職名等 学校名	都職員									市職員			合 計
	校長	副校長	主幹	教諭	(教 再任用 教諭)	養護教諭	事務職員	非常勤 講師・嘱託 教員	計	事務職員	用務員	計	
府中第八小学校	1	1	3	34	1	2	1	8	51	1	1	2	53

(4) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

(単位:円、%)

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	1,243,300	630,948	612,352	50.7
	役務費	130,000	84,731	45,269	65.2
	委託料	210,000	60,555	149,445	28.8
学校保健体育費	需用費	190,400	176,165	14,235	92.5
教育振興費	需用費	10,756,700	7,072,004	3,684,696	65.7
	役務費	43,300	17,064	26,236	39.4
	使用料及び賃借料	764,640	764,640	0	100
学校整備費	需用費	1,302,400	649,787	652,613	49.9
	原材料費	13,500	12,787	713	94.7
合計		14,730,240	9,468,681	5,261,559	64.3

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

(9) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 学校配当予算の支出事務の執行について

学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 現金の管理について

学校長交際費に係る現金の管理について、現金出納簿、通帳、領収書等を確認したところ、適正に管理されていた。

c 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、レターパック及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

d 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

e 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、適正に管理されていた。

f 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の敷地面積及び延床面積の現在高は一致しており、適正に管理されていた。

g 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、児童の安全確保に努めていた。

また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

h 用紙等の管理について

用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

なし

ウ 府中第十小学校

(7) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在（単位：人）

職名等 学校名	都職員									市職員			合
	校長	副校長	主幹	教諭	（教 再任用） 教諭	養護教諭	事務職員	非常勤 講師・嘱託 教員	計	事務職員	用務員	計	計
府中第十小学校	1	1	2	25	1	1	1	4	36	1	1	2	38

(4) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	1,128,700	515,749	612,951	45.7
	役務費	100,000	73,219	26,781	73.2
	委託料	190,000	60,555	129,445	31.9
学校保健体育費	需用費	167,800	125,010	42,790	74.5
教育振興費	需用費	8,504,500	5,647,746	2,856,754	66.4
	役務費	25,800	0	25,800	0
	使用料及び賃借料	771,120	524,880	246,240	68.1
学校整備費	需用費	232,300	131,489	100,811	56.6
	原材料費	13,500	10,929	2,571	81.0
合	計	11,209,720	7,089,577	4,120,143	63.2

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

(5) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 学校配当予算の支出事務の執行について

学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 郵便切手の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

c 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

d 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、適正に管理されていた。

e 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、児童の安全確保に努めていた。

また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

f 用紙等の管理について

用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(I) 改善・検討を要するもの

a 現金の管理について

学校長交際費に係る現金の管理について、現金出納簿、通帳、領収書等を確認したところ、現金出納簿において、当初配当額の記載誤りが見受けられた。また、通帳について、従前に異なる目的で使用していた際に付いた預金利息が未清算のまま使用していた。

b 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の敷地面積及び延床面積のいずれもが、公有財産台帳（副本）に記録されている面積及び決算書に記載されている面積と異なっていた。

エ 白糸台小学校

(7) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在（単位：人）

職名等 学校名	都職員									市職員			合 計
	校長	副校長	主幹	教諭	（教 再任用 ） 教諭	養護 教諭	事務 職員	非常勤 教員・ 嘱託・	講師 計	事務 職員	用務 員	計	
白糸台小学校	1	1	3	18	0	1	1	3	28	1	1	2	30

(4) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	991,500	474,116	517,384	47.8
	役務費	93,100	62,703	30,397	67.4
	委託料	142,500	141,295	1,205	99.2
学校保健体育費	需用費	136,400	86,628	49,772	63.5
教育振興費	需用費	6,400,500	3,911,248	2,489,252	61.1
	役務費	13,900	0	13,900	0
	使用料及び賃借料	540,000	367,200	172,800	68.0
学校整備費	需用費	1,302,400	333,309	969,091	25.6
	原材料費	13,500	540	12,960	4.0
合計		9,709,800	5,377,039	4,332,761	55.4

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

(f) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、レターパック及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

b 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

c 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、児童の安全確保に努めていた。

また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

d 用紙等の管理について

用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(I) 改善・検討を要するもの

a 学校配当予算の支出事務の執行について

学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、応急自動車利用券使用簿において残数の記載誤りがあった。

b 現金の管理について

学校長交際費に係る現金の管理について、通帳、領収書等を確認したところ、現金出納簿が作成されていなかった。また、慶弔費に係る支出証明書について、支出相手先の記載がなかった。

c 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、備品ラベルが貼付されていない公印が見受けられた。

d 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の敷地面積及び延床面積のいずれもが、公有財産台帳（副本）に記録されている面積及び決算書に記載されている面積と異なっていた。

オ 矢崎小学校

(7) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在（単位：人）

職名等 学校名	都職員									市職員			合 計
	校長	副校長	主幹	教諭	（教 再任用 ） 教諭	養護 教諭	事務 職員	非 常 勤 教 員 ・ 嘱 託 ・	計	事務 職員	用 務 員	計	
矢崎小学校	1	1	2	14	0	1	1	2	22	1	1	2	24

(1) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	844,500	335,529	508,971	39.7
	役務費	84,000	22,293	61,707	26.5
	委託料	329,000	60,555	268,445	18.4
学校保健体育費	需用費	115,100	88,037	27,063	76.5
教育振興費	需用費	5,034,500	2,761,239	2,273,261	54.8
	役務費	20,800	6,912	13,888	33.2
	使用料及び賃借料	333,200	333,200	0	100
学校整備費	需用費	1,285,700	929,124	356,576	72.3
	原材料費	13,500	13,491	9	99.9
合計		8,136,300	4,550,380	3,585,920	55.9

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

(9) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 学校配当予算の支出事務の執行について

学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 現金の管理について

学校長交際費に係る現金の管理について、現金出納簿、通帳、領収書等を確認したところ、適正に管理されていた。

c 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

d 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

e 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、適正に管理されていた。

f 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、児童の安全確保に努めていた。

また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

g 用紙等の管理について

用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(1) 改善・検討を要するもの

a 行政財産の管理について

行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の延床面積については公有財産台帳（副本）に記録されている面積と決算書に記載されている面積が一致していたが、敷地面積については異なっていた。

カ 府中第三中学校

(7) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成27年5月1日現在 (単位:人)

職名等 学校名	都職員									市職員			合 計
	校長	副校長	主幹	教諭	(教 再任用 教諭)	養護教諭	事務職員	非常勤 講師・嘱託 教員	計	事務職員	用務員	計	
府中第三中学校	1	1	4	28	0	1	1	11	47	1	1	2	49

(4) 学校配当予算執行状況

平成27年4月から11月までの学校配当予算の各節別の執行状況は、次のとおりである。

(単位:円、%)

目	節	配当額	執行済額	執行残額	執行率
学校管理費	交際費	76,000	0	76,000	0
	需用費	1,154,300	611,779	542,521	53.0
	役務費	125,000	71,856	53,144	57.5
	委託料	296,800	137,321	159,479	46.3
学校保健体育費	需用費	144,000	118,150	25,850	82.0
教育振興費	需用費	11,924,100	8,400,548	3,523,552	70.5
	役務費	93,600	22,174	71,426	23.7
	負担金、補助及び交付金	993,840	0	993,840	0
学校整備費	需用費	1,148,800	611,322	537,478	53.2
	原材料費	12,800	7,365	5,435	57.5
合計		15,969,240	9,980,515	5,988,725	62.5

交際費は学校長交際費に係るもので年度末に精算

負担金、補助及び交付金は生徒会補助金に係るもので年度末に精算

(7) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

b 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。

c 公印の管理について

公印の管理について、府中市教育委員会公印規程に基づき、府中市立学校之印等の公印及び公印使用簿を確認したところ、適正に管理されていた。

- d 避難訓練及び防火・防災の状況について
避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、生徒の安全確保に努めていた。
また、消防設備配置図に従って、防火器具（消火器等）の配置及び保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

 - e 用紙等の管理について
用紙等の管理について、用紙、リソグラフィンク、在庫管理簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (I) 改善・検討を要するもの
- a 学校配当予算の支出事務の執行について
学校配当予算の支出事務の執行について、市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則等に基づき、プール清掃委託等の学校配当予算執行票、応急自動車利用券及び同券使用簿等を確認したところ、応急自動車利用券使用簿において、受入の記載が漏れていた。

 - b 現金の管理について
学校長交際費及び生徒会補助金に係る現金の管理について、現金出納簿、通帳、領収書等を確認したところ、学校主催のロードレース大会運搬費（レンタカー代）について、学校長交際費で支出されていた。また、生徒会補助金において、領収書の日付が訂正印なく修正されているものが見受けられた。

 - c 行政財産の管理について
行政財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、学校の敷地面積については公有財産台帳（副本）に記録されている面積と決算書に記載されている面積が一致していたが、延床面積については異なっていた。

(4) 意見・要望について

ア 校長交際費の管理については、一年分の交際費を一括で資金前渡して通帳で管理することとしているが、学校によっては、銀行やＡＴＭが遠く、学校長の負担となっている状況が見受けられた。本庁にある各課の交際費については現金で管理を行っているが、これは交際費を年数回に分割して資金前渡を行うとともに毎月精算を行い、現金の動きを明確にすることで可能となっている管理方法である。学校長の負担軽減の視点から、類似した方法が学校でもできないか、府中市会計事務規則をはじめ、府中市条例、規則等の範囲内で、より適した管理方法を検討していただきたい。

イ 学校の備品については、予算の制約等から不要な備品や壊れた備品を廃棄することなくそのまま放置してしまうことがある。このようなものは、保管状況によっては児童や生徒にとって危険なものとなる恐れもある。廃棄すべき備品は責任を持って廃棄するとともに、廃棄すべき備品が溜まっている場合には毎年度計画的に処理し、不要な備品が残らないよう注意を払っていただきたい。また、定期的に備品の状況確認を行い、適正な管理を心がけていただきたい。

ウ 矢崎小学校の取組みにおいて、プールの管理方法を工夫した結果、水道使用量の節約につながった事例を伺った。このようなすばらしい取組みは全学校で共有することで、各学校の経費削減につながる。教育委員会が主体となり有益な情報を把握するとともに、各学校で取り組める内容であれば、校長会等を通じ情報共有のうえ実践していただきたい。

エ 不審者対策や交通事故防止をはじめとする登下校時の安全対策については、地域のボランティアやＰＴＡの方がどれだけ見守っているのかということが重要である。地域の目で児童や生徒を守っていけるよう、地域とのつながりを一層強いものにしていただきたい。

また、災害発生時には地域住民が学校に避難してくるが、必ずしも学区を基準とした避難とはならないことから、防災を視点に置いた地域との連携を、近隣の学校も交えて深めていただきたい。

オ いじめについて、事情を知らない第三者は、単純な数字の比較をしてしまうため、いじめ認知件数の多寡が批判につながってしまうが、そのような批判を恐れ報告をためらうことがあってはならない。いじめ対策において重要なのは件数やその増減ではなく、ささいなものまで把握し、早期に対応していくことである。件数の増加は、気付き、対応した件数の増加であると認識し、丁寧に取り組んでいただきたい。特に、集団で無視をする、靴を隠すといったいわゆる「陰湿ないじめ」については、状況が分かりにくく発見が難しい。学校だけでなく、保護者や地域の方を含めたいじめを早期に発見するためのアンテナを張っていただきたい。

また、不登校の児童や生徒への対応については、その原因が個々によって異なることから、それぞれの個人に合った適切な対応を行っていただきたい。